

設備診断システム「V-Equipment」の販売を開始します

東海エレクトロニクス株式会社（代表取締役社長：大倉 慎、所在地：愛知県名古屋市）は、無線加速度センサーを用いてコンプレッサーやポンプなどの状態を定量的に判断する設備診断システム「V-Equipment」の販売を2024年4月から開始します。

本システムは、東海エレクトロニクス株式会社の子会社である東海テクノセンター株式会社が持つ計測制御の技術を活かし、コンプレッサーやポンプなどの既存の設備に対して、簡単に設置が可能な無線加速度センサーを活用し振動計測を行い、精度の高い計測データを株式会社中電シーティーアイ（代表取締役社長：伊藤久徳、所在地：愛知県名古屋市）の独自アルゴリズムを活用することで、設備の劣化や故障の兆候を定量的に判断します。本システムを導入頂くことで保全管理コストの削減や設備の状態レベルの把握が可能となります。当社はソリューションプロバイダーとしてお客様の課題に向き合い、改善に向けたシステムを引き続き構築して参ります。

■「株式会社中電シーティーアイ」について

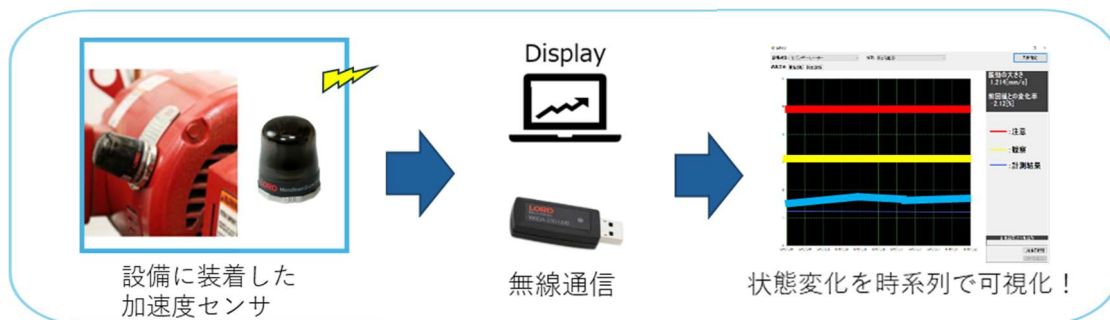
中電シーティーアイは、中部電力グループ唯一のIT企業で、長年に渡り数値解析（コンピュータによるシミュレーション）の事業を手掛け、構造解析・流体解析・気象解析・地盤地震解析など幅広い分野の解析技術を保有しています。本システムでは、同社が独自に開発した振動解析モデルを採用することで、信頼性の高い診断を実現しています。

■「東海エレクトロニクス株式会社」について

東海エレクトロニクスは、先端デバイスの提供や高品質なシステム開発を行うソリューションプロバイダーです。整備された国内外ネットワークで、お客様の想いに寄り添うビジネスパートナーとして、事業推進をトータルにサポートいたします。

V-Equipment(設備監視システム)

設備状態の可視化による故障の未然防止に貢献



製品についてのお問い合わせ先：東海テクノセンター 社会インフラシステム事業部
松矢 大 TEL：052-262-7640